

(1) 金融や経済に関して

Q1 次の点は、あなたご自身にどの程度あてはまるか、その程度を5段階の中から1つだけ選んで、数字に○をつけてください。なお、1を「あてはまる」、3を「どちらともいえない」、5を「あてはまらない」としてください。

	設問	あてはまる	あてはまる どちらかといえば	い どちらともいえない	あてはまらない どちらかといえば	あてはまらない
1	何かを買う前に、それを買う余裕があるかどうか注意深く考える	1	2	3	4	5
2	キャッシュレス決済の支払方法を理解している	1	2	3	4	5
3	類似する商品が複数あるとき、自分が「良い」と思ったものよりも、「これが一番売れています」と勧められたものを買うことが多い	1	2	3	4	5
4	お金を貯めたり使ったりすることについて、長期の計画を立て、それを達成するよう努力する	1	2	3	4	5
5	将来のためにお金を貯めるより、今お金を使う方が満足感が高いと思う	1	2	3	4	5
6	その日暮らして明日のことは明日また考えればよいと考えがちである	1	2	3	4	5
7	自分のお金の運用や管理について、十分注意している	1	2	3	4	5
8	お金を使いすぎていると感じている	1	2	3	4	5
9	投資や預金をするときには、お金を損することがあってもしかたがないと思う	1	2	3	4	5
10	お金を必ずもらえるとの前提で、以下の2つの選択があれば、(1)を選ぶ (1) 今 10 万円をもらう (2) 1年後に11万円をもらう	1	2	3	4	5

Q2 あなた自身にどのくらい収入（お小遣い等を含む）があり、どのくらい支出しているか、その金額を把握していますか。それぞれ1つだけ選んで、○で囲んでください。

1. 一カ月の収入の額 : 把握している 把握していない
2. 一カ月の支出の額 : 把握している 把握していない

Q3 生活費の収入・支出に関する次の記述のうち、適切でないものはどれでしょうか。1つだけ選んで、数字に○をつけてください。 ※天引きとは、あらかじめ差し引くことです。

1. 家計簿などで、収支を管理する
2. 本当に必要か、収入はあるかなどを考えたうえで、支出をするかどうかを判断する
3. 収入のうち、一定額を天引き（※）にするなどの方法により、貯蓄を行う
4. 支払を遅らせるため、分割払を多用する
5. わからない

Q8 今後必要になると意識している費用について、資金計画をたてていますか。
設問ごとに、どちらか1つだけ選んで、あてはまる数字に○をつけてください。

	設問	計 画 を た て て い る	計 画 を た て て い な い
1	大学進学後の生活費	1	2
2	ご自身の教育にかかる費用	1	2
3	住宅の購入費用	1	2
4	自分の医療・介護費用	1	2
5	家族の医療・介護費用	1	2
6	車の購入費用	1	2
7	自分の結婚費用	1	2
8	子どもの結婚費用	1	2

Q9 太郎と花子は同い年です。花子は25歳の時に年10万円の預金を始め、その後も毎年10万円の預金を続けました。一方、太郎は25歳の時には預金をせず、50歳の時に年20万円の預金を始めました。二人が75歳になったとき、どちらの預金残高が多いでしょうか。

1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

1. 預け入れた金額は全く同じのため、二人の預金残高は同じである
2. 各年の預け入れ額が多いため、太郎の預金残高の方が多い
3. 預け入れ額が多いため、花子の預金残高の方が多い
4. 複利で利子がつく期間が長いため、花子の預金残高の方が多い
5. わからない

Q10 一般に「人生の3大費用」といえば、何を指すでしょうか。1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

1. 一生涯の生活費、子の教育費、医療費
2. 子の教育費、住宅購入費、老後の生活費
3. 住宅購入費、医療費、親の介護費
4. わからない

Q11 契約を行う際の対応として、適切でないものはどれでしょうか。1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

1. 自分にとって、その契約が本当に必要なのかを、改めて考える
2. 解約できるかどうかや、解約時に違約金が発生するかを確認する
3. 業者から詳しく説明を聞いて契約し、契約書は後でゆっくり読む
4. 契約締結に当たり、必要に応じて、第三者にアドバイスを求める
5. わからない

Q12 金融トラブルに巻き込まれないための行動として、適切でないものはどれでしょうか。5つの答えのうち、1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

1. 自分の個人情報をはなるべく言わない
2. 金融経済に関する知識を身に付けるよう努力する

3. 判断に迷ったときは、業者を信じて一任する
4. 購入しようとする商品の評判をインターネットで確認する
5. わからない

Q13 インターネット取引において、適切でないものはどれでしょうか。1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

1. セキュリティ対策ソフトを最新版にした
2. メールが届いたが、心当たりのないアドレスだったので、開かなかった
3. インターネットカフェのパソコンを使って銀行取引をした
4. 入力事項に間違いがないか、何度も確認した
5. わからない

Q14 あなたの金融全般に関する知識は、他の人と比べて、どのようなレベルにあると感じていますか。1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

1. とても高い
2. どちらかといえば高い
3. 平均的
4. どちらかといえば低い
5. とても低い
6. わからない

Q15 100万円を年率2%の利息がつく預金口座に預け入れました。それ以外、この口座への入金や出金なかった場合、1年後、口座の残高はいくらになっているのでしょうか。利息にかかる税金は考慮しないでご回答ください。

_____万円

Q16 では、5年後には口座の残高はいくらになっているのでしょうか。利息にかかる税金は考慮しないでご回答ください。1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

1. 110万円より多い
2. ちょうど110万円
3. 110万円より少ない
4. 上記の条件だけでは答えられない
5. わからない

Q17 インフレ率が2%で、普通預金口座であなたが受け取る利息が1%なら、1年後にこの口座のお金を使ってどれくらいの物を購入することができると思いますか。1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

1. 今日以上に物が買える
2. 今日と全く同じだけ物が買える
3. 今日以下しか物が買えない
4. わからない

Q18 次の文章が正しいかどうかをご回答ください。1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

	設問	正しい	間違っている	わからない
1	高インフレの時には、生活に使うものやサービスの値段全般が急速に上昇する	1	2	3
2	住宅ローンを組む場合、返済期間が15年の場合と30年の場合を比較すると、通常、15年の方が月々の支払い額は多くなるが、支払う金利の総額は少なくなる	1	2	3
3	平均以上の高いリターンのある投資には、平均以上の高いリスクがあるものだ	1	2	3
4	1社の株を買うことは、通常、株式投資信託（※）を買うよりも安全な投資である ※何社にも投資する金融商品	1	2	3

Q19 金利が上がったら、通常、債券価格はどうなるでしょうか。1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

1. 上がる
2. 下がる
3. 変化しない
5. 債券価格と金利の間には何の関係もない
6. わからない

Q20 金利が上がっていくときに、資金の運用（預金等）、借入れについて適切な対応はどれでしょうか。

1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

1. 運用は固定金利、借入れは固定金利にする
2. 運用は固定金利、借入れは変動金利にする
3. 運用は変動金利、借入れは固定金利にする
4. 運用は変動金利、借入れは変動金利にする
5. わからない

Q21 保険の基本的な働きに関する次の記述のうち、適切なものはどれでしょうか。1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

1. リスクの発生頻度は高いが、発生すると損失が大きい場合に有効である
2. リスクの発生頻度は低いが、発生すると損失が大きい場合に有効である
3. リスクの発生頻度は高いが、発生すると損失が小さい場合に有効である
4. リスクの発生頻度は低いが、発生すると損失が小さい場合に有効である
5. わからない

Q22 子供が独立した 50 歳の男性が生命保険（終身保険※）を見直す場合、適切なものはどれでしょうか。他の事情に変化はないものとします。1つだけ選んで、数字に○をつけてください。
※終身保険とは、保障が一生（死ぬまで）続く保険のことです。

1. 死亡保障の増額を検討する
2. 死亡保障の減額を検討する
3. 特に見直す必要はない
4. わからない

Q23 公的年金に関する次の項目のうち、知っているものはどれですか。あてはまるもの全てを選んで、数字に○をつけてください。

1. 将来自分が加入できる公的年金の種類
2. 加入開始となる年齢
3. 年金受給のために必要とされる加入期間
4. 年金の支給開始年齢
5. 納付猶予や免除の制度
6. どれも知らない

Q24 保険に関する以下の記述のうち、適切でないものはどれでしょうか。1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

※自賠責保険とは、自動車やバイクを運転する時に、法律で加入することが義務付けられている保険のことです。

1. 学生であっても 20歳以上になると国民年金保険料を納める必要がある
2. 自動車事故を起こした場合の損害賠償は、自賠責保険（※）により全額カバーされる
3. 生命保険は、自分や家族の変化に合わせて必要性や保障額を見直すことが望ましい
4. 医療保険では、加入前に発症した病気について補償されないことがある
5. わからない

Q25 10 万円の借入れがあり、借入金利は複利で年率20%です。返済をしないと、この金利では、何年で残高は倍になるでしょうか。1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

1. 2 年未満
2. 2 年以上 5 年未満
3. 5 年以上 10 年未満
4. 10 年以上
5. わからない

Q26 預金保険制度で1千万円まで保護される預金の種類に関する次の記述のうち、適切なものはどれでしょうか。1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

1. 普通預金だけが保護される
2. 普通預金と定期預金は保護される
3. 普通預金、定期預金、外貨預金など全ての種類の預金が保護される
4. 自己責任の原則から、いかなる預金も保護されない
5. わからない

Q27 聞いたことがない金融商品を購入するかどうかを判断する際の行動や考え方として、適切でないものはどれでしょうか。1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

1. トラブルが多発し、公的機関から注意喚起がなされていないか、情報を収集する
2. インターネットや書籍、複数の販売業者から情報を収集し、他の商品と比較する
3. 中立的な立場から情報提供を行っている機関等に相談し、アドバイスを受ける
4. 販売業者から高いリターンが期待できるとの情報が得られれば、商品を購入する
5. わからない

Q28 複雑な仕組みの金融商品の購入を検討するにあたって、適切な対応はどれでしょうか。1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

1. 仕組みがよくわからなくても、売れ行きが良ければ購入する
2. 仕組みがよくわからなくても、提供している金融機関が信用できれば購入する
3. 仕組みがよくわからなくても、高いリターンが期待できれば購入する
4. 仕組みを理解できて問題ないと思えば購入する
5. わからない

Q29 金融商品の契約についてトラブルが発生した際に利用する相談窓口や制度として、適切でないものはどれでしょうか。1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

1. 消費生活センター
2. 金融ADR制度
3. 格付会社
4. 弁護士

Q30 ご家庭で保護者の方から「お金の管理」について教わる機会がありましたか。1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

1. 教わる機会があった
2. 教わる機会はなかった
3. わからない

Q31 これまで、金融経済教育を受けたことがありますか。1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

1. 所属高校でのみ受けたことがある
2. 所属高校以外でのみ受けたことがある（所属高校では受けていない）
3. 所属高校とそれ以外の場所で受けたことがある
4. 一度も受けたことはない
5. わからない

Q32 成年年齢が、2022年4月に20歳から18歳に引き下げられることについて、ご存知ですか。1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

1. 内容を良く知っている
2. 成年年齢が20歳から18歳に引き下げられることは知っているが、それ以上詳しい内容は知らない
3. 見聞きしたことはあるが、具体的な年齢などは知らなかった
4. 成年年齢が引き下げられること自体知らない

Q33 あなたがそれぞれについて使う頻度を教えてください。支払方法ごとに、1つだけ選んで数字に○をつけてください。

(注)この設問は横方向にお答えください。

	ほぼ毎日 使っている	週に1回程度 は使っている	月に1回程 度は使って いる	ほぼ／全く 使わない	そもそ も保有 してい ない
1. クレジットカード(注A)	1	2	3	4	5
2. デビットカード(注B)	1	2	3	4	5
3. 電子マネー(カード)(注C)	1	2	3	4	5
4. スマートフォン決済(注D)	1	2	3	4	5
5. 現金等(注E)	1	2	3	4	5

(注A) スマートフォンにクレジットカードを登録のうえアプリ決済やコンタクトレス決済(専用リーダーにかざしたりタッチして決済)をする場合はこちらには含めず、「4. スマートフォン決済」でご回答ください。

(注B) デビットカードとは、銀行など金融機関が発行するカードで、商品やサービスの購入代金を、利用者の預金口座から即時引落としにより支払うものです。スマートフォンにデビットカードを登録のうえ決済する場合はこちらには含めず、「4. スマートフォン決済」でご回答ください。

(注C) 電子マネーとは、電子的なカードを使った全ての決済手段です(交通系ICカードを含む電子的カードなど。ただし、スマートフォンを使ったものは含みません)。

(注D) スマートフォン決済とは、スマートフォンアプリやスマートフォンに埋め込まれたICチップを使って支払うことです。例えば、端末をかざすもの、QRコードやバーコードを利用するもののいずれも含みます。また、先払い、後払い、即時引落としなどお金が移動するタイミングも問いません。なお、スマートフォンにクレジットカード等を登録のうえ決済する場合もこちらに含めてください。

(注E) 現金等には、小切手も含むものとします。

Q34 Q33の回答で、クレジットカード、デビットカード、電子マネー、スマートフォン決済のいずれかの使用頻度が月に1回より少ない方に伺います。

あなたは前の質問で「クレジットカード」「デビットカード」「電子マネー」「スマートフォン決済」のいずれかの使用頻度は『ほぼ／全く使わない』『そもそも保有していない』とお答えになりました。

これらの支払方法をあなたが使うようになるとしたら、それはどのような場合でしょうか。3つまで選んで、数字に○をつけてください。

1. ポイントなど特典がより大きくなる
2. 現金利用のコストや手間が増える(ATM利用料金の上昇、ATM設置台数の低下等)
3. より多くの店で使えるようになる
4. 支払いにかかる時間がより短くなる
5. 電子マネー等へのチャージ方法がもっと便利になる
6. 個人情報の管理についてもっと安心できる工夫がされる
7. 使いすぎの心配がより小さくなる工夫がされる(家計簿の自動記帳等とセットになるなど)
8. 今は店によって使える電子マネーやスマートフォン決済が異なったり、手法も沢山あり過ぎて選べないので、どれであってもどこでも使えるような「定番」サービスが出現する
9. その他
10. 現金で十分満足しており、他の決済手段を使う考えは全くない

